



# 令和5年度 12月の園だより



みみょう保育園

## 12月行事予定

1	金	頭髪検査 園開放
2	土	生活発表会 (4・5歳)
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	園開放・成道会
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	みみょう文庫
14	木	
15	金	園開放 避難訓練・誕生日会 クリスマス会
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	園開放
21	木	もちつき
22	金	MIMYOっこサロン
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	御用納め
30	土	
31	日	

### 1月の行事予定

- 5日(金) 御用始め(保育開始)
- 17日(水) みみょう文庫
- 23日(火) MIMYOっこサロン
- 26日(金) 避難訓練・誕生日会
- ※年末年始のお休み
- 12月30日~1月4日まではお休みです。



### 子どもの視線の先にある思い

寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる頃となりました。きりん組さんは、お外に出ると、吹く風の冷たさを肌で感じ、お友だちと「さむいね」とつぶやきあう声が聞こえています。これからの季節、空気が乾燥し、インフルエンザなどの感染症も流行しやすくなります。手洗い、うがいはもちろんですが、水分補給も細めに行っていきながら、体調管理に気をつけていきたいと思えます。ご家庭でも、「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを大切に寒い冬を元気に乗り越えていきましょう。

さて、秋から冬にかけて、こあら組やきりん組の窓から、太陽の光がお部屋にととてもきれいに差し込んでいます。そのきれいに気づいた職員が、窓際にセロハンや色水などを飾り、差し込む光を楽しんでいました。

すると、こあら組のRくんが突然、窓の方に這いはいで近づいていき、床に映し出された赤い光をじーっと見つめていたそうです。そして、赤い光に手を伸ばし、触れてみたり、握ってみようとしたり…。また、照らされて赤くなった自分の手を不思議そうに見つめる姿も…。窓から差し込む光の発見は、R君にとって、驚きや不思議さはもちろん、「なんでだろう」という好奇心と様々な気持ちを感じさせてくれているようでした。そして、その姿を側で見守っていた職員が、「子どもの視線の先に目を向けると、子どもたちのたくさんの気づきや思いに出会うことができますね。見逃さずに大切にしたいですね。」と話してくれました。

今、世界で教育の在り方が大きく変わろうとしています。日本でも、教えられた内容をただ覚えるのではなく、目の前の起きた問題に、どうしたらうまくいくかを考えていく力が求められています。乳幼児期は、日々の生活の中で様々なことに興味をもち、自ら関わり、試行錯誤しながら面白さを感じ、追求していく。まさにRくんの姿が、これからの時代を担う力の原点なのです。そして、子どもの視線の先にある思いや気づきにいかに大人が目を向け、関わっ

ていくかが重要になっていきます。ご家庭でも我が子が見つめる先を「○○だね」と一緒に見つめる瞬間がたくさんあるのではないのでしょうか。それは、きっといつも何気なくやっていることですが、その1つひとつに意味があり、その積み重ねがその後の育ちを支える土台となっていくのです。私たちも毎日の生活の中で、子どもたちが何かを思い、感じている瞬間を大切に、あたたかなまなざしを向けて、「なんだかおもしろそうだね」と心に寄りそえる存在でありたいと思えます。

子どもの見ている世界を一緒に楽しみましょう。

先日開催したMIMYOっこサロンには、たくさんご参加いただきありがとうございました。今回は、絵本をテーマに皆さんに手作り絵本を作っていただきましたが、お子さんのことを思いながら、子どもたちの大好きなものがいっぱい描かれていて、手作りならではの素敵な1冊になっていましたね。短い時間でしたが、絵本を通して、ご家庭でのお子さんの様子も知ることができ、私たちも嬉しく思っています。いつも、みみょう教育研究機構会長が、「子どもたちの今は今しかない」と言われます。子どもたちの今の子育ても今しかできません。だからこそ、保護者の方とたくさん語り合い、笑ったり、時には共に考えたりしながら、今を大切に子どもの育ちを見守っていきたいと思えます。12月も、楽しい企画を計画しています。今回参加できなかった保護者の皆様も是非ご参加いただき楽しい時間を過ごしましょう。

あっという間に師走を迎えました。少し早いですが、今年1年、保護者の皆様のご理解、ご協力の中で、子どもたちの健やかな成長を側で見守ることができたことに感謝申し上げます。そして、来年も子どもたちの笑顔が溢れる1年でありますように。

園長



## 成道会

12月8日(金)

インドのシッダルタ王子(後のお釈迦様)が長い修行の末、お悟りを開かれた日が12月8日です。この日は、成道会の式を行い、「良い子になりますように」とみ仏様に手を合わせます。健やかに、そして、『感謝と思いやり』の心をもち、『何事にもやる気のある子ども』に育ってくれることを念じています。

第二みみょうこども園の幼児組さんは成道会(じょうどうえ)に参加します。みみょう保育園の子どもたちも大きくなったら参加しましょうね。



## もちつき

12月21日(木)

昔は、どこの家でも年末に餅をつく杵の音がひびきわたっていました。今では、臼、杵、釜、蒸籠といった道具も家庭で少なくなっており、機械でついたり、店で買ってきたりしているようです。

もちは「望」に通じ、物事が満ち足りたことをあらわします。正月に餅を供えて家族みんなが満足に、希望がかなえられるようにと願うのが習わしでした。

※2歳児きりん組さんは、第二みみょうこども園まで歩いていき、お餅つきの様子を見に行きます。「よいしょ よいしょ」と掛け声が聞こえてきそうですね。

消さないで  
あなたの心の  
注意の火



広島市南消防署  
警防課救助係